

令和 7 年度第 3 回 茨城支部評議会 議事概要（速報）

開 催 日	令和 8 年 1 月 16 日 金曜日 15:00~17:00
開 催 場 所	マイムビル 9 階 会議室
出 席 評 議 員	
潮田評議員、大谷評議員、岡本評議員、柴田評議員、中根評議員、平田評議員、葉評議員（五十音順）	
事 務 局	支部長、企画総務部長、業務部長、企画総務グループ長、保健グループ長、業務グループ長、レセプトグループ長、保健グループ専門役、企画総務グループ主任、企画総務グループスタッフ
議 題	<ol style="list-style-type: none">1. 令和 8 年度保険料率について2. 令和 8 年度茨城支部事業計画（案）について3. 令和 8 年度茨城支部保険者機能強化予算（案）について
議 事 概 要 (主な意見等)	<p>1. 令和 8 年度保険料率について</p> <p>資料に基づき説明し、評議員よりご意見いただいた。</p> <p>【学識経験者 A】</p> <p>①保険料率について引き下げを可能と判断した要因を伺いたい。</p> <p>②引き下げの要因の中に法定準備金の残高の積み上げによる影響はないのか</p> <p>③国庫特例減額が時限的に 500 億円増となるとの記載があるが、どのような目的か。</p> <p>国庫補助率が引き下げられることがないよう、協会けんぽとしても国への意見表明をしていただきたい。</p> <p>【事務局】</p> <p>①社会保障制度改革の議論の方向性や厚生労働省からの要請、収支見通しを踏まえ今後の財政に大きく影響を与えない範囲で引き下げを行う判断がされたと考えている。</p> <p>②法定準備金が積みあがっていることも踏まえ総合的に判断したものと考えている。</p> <p>③目的等の詳細は把握していないが、政府の予算編成に関して、財務大臣と厚生労働大臣の折衝があり、その中で協会けんぽの国庫補助に関することと、健康保険組合の支援に関する話が出ている。協会けんぽの国庫補助に関しては、平成 27 年度から設けられている特例減額措置に加えて、令和 8 年度から 10 年度の期間に 500 億円が上乗せされる。その他に、健康保険組合の支援を拡充するといった話が出ている。</p> <p>【事業主代表 B】</p> <p>目先のことを考えると企業として保険料率の引き下げはありがたいが、今後のことを考えると不安な部分もあるため、社会保障制度と合わせてインセンティブ制度などの保険料率を下げる取り組みの周知を進めていくべきではないか。</p>

【事務局】

これからも積極的に働きかけを行っていく。

【学識経験者 C】

保険料率の引き下げは容易と思うが、引き上げとなる際の基準があれば伺いたい。

【事務局】

現段階では明確なものがないため、今後の運営委員会の場にて議論されると考えている。

【事業主代表 D】

保険料収入について、回収ができていない部分はあるのか。

【事務局】

健康保険料は厚生年金保険料とあわせて日本年金機構が徴収をしており、日本年金機構の資料によると収納率は約 95% であると発表されている。

【被保険者代表 E】

準備金残高について、準備金が積みあがっているのは理解したが、なぜここまで積み上げなければならぬかといった明確な説明を加入者にするべきではないか。

【事務局】

今年度から準備金の運用も始まったが、今後も議論を進めていく予定であるため、ご意見として承る。

【被保険者代表 F】

保険料率の引き下げは加入者として嬉しい話ではあるが、厚生労働省からの要請があったことや、子ども・子育て支援金の徴収が始まるといった話もあるため引き下げ・引き上げの基準は明確にするべきではないか。

【事務局】

運営委員会でも同じような意見があった。今後、議論が深められていくものと考えている。ご意見として承る。

2. 令和 8 年度茨城支部事業計画（案）について

資料に基づき説明し、評議員よりご意見いただいた。

【学識経験者 A】

①人間ドック健診の予約方法について

②健診の予約開始時期について

③茨城支部では現在 30 機関の健診機関と契約を取り交わすとあるが、30 機関では予約が取りにくかったり、予約後の健診の日程がかなり後になることはないのか

④人間ドック健診実施機関の拡大における見通しはあるのか

【事務局】

①生活習慣病予防健診と同様に直接健診機関に予約をしてもらうが、電話だけでなく WEB 申し込みも可能な健診機関もある。

②各事業所に健診の案内を 3 月末ごろに送付し 4 月から健診の予約が始まる予定。

③生活習慣病予防健診においても同様に予約が取りにくい話や、健診日がかなり後の日程になる話は加入者より伺っており、今後も健診機関数を増やしていきたい。

④指定の条件を満たす必要があるため、拡大は難しいが今後も働きかけを続けていきたい。

【学識経験者 C】

人間ドック健診が創設されたことにより、協会けんぽの費用負担はどれくらい大きくなるのか。

【事務局】

本部予算案の段階では 315.1 億円の計上となっている。

【学識経験者 G】

人間ドック健診の費用の支払いは各支部が予算を組んで実施しているのか

【事務局】

本部予算において支払いが行われる。

特記事項

・次回は、令和 8 年 7 月に開催予定